

「5 歳児健診の診察に関する研修」に参加した医師からの

質問・意見から検討した 5 歳児健診の課題

研究分担者 前垣 義弘（鳥取大学医学部脳神経医科学講座脳神経小児科学分野）

研究協力者 小倉 加恵子（鳥取県子ども家庭部/倉吉保健所）

小枝 達也（鳥取県立総合療育センター）

研究要旨

「5 歳児健診の診察に関する研修」が日本小児医療保健協議会の主催で web 開催された。この研修に参加した医師からの質問・意見をまとめることで、5 歳児健診と医師のもつ課題を検討した。研修後の質問・意見として、健診全般と医師診察、健診体制に関するものが多かった。二段階方式における問診項目による抽出法の作成と事後相談体制の構築が大きな課題である。保護者への説明に不安を持つ医師は多く、健診前/健診後カンファレンスへの参加が困難であることも課題である。

A. 研究目的

令和 5 年度に、こども家庭庁から「母子保健医療対策総合支援事業（令和 5 年度補正予算分）の実施について」（令和 5 年 12 月 28 日付 成母発第 375 号）が発出され、5 歳児健診が全国的に導入されつつあるが、健診医の確保困難が課題に挙げられている。その対策として、令和 7 年 9 月 21 日に「5 歳児健診の診察に関する研修」が日本小児医療保健協議会の主催で web 開催された。5 歳児健診に関心のある医師が多数参加した。この研修に参加した医師からの質問・意見をまとめることで、5 歳児健診ならびに医師のもつ課題を検討する。

B. 研究方法

研修内容は以下の通りであった。

- ・ 5 歳児健診をめぐる最新の動向
- ・ 5 歳児健診の実際
- ・ 5 歳児健診で自閉スペクトラム症を疑う所見の取り方
- ・ 5 歳児健診で注意欠如多動症を疑う所見の取り方
- ・ 5 歳児健診で軽度知的発達症を疑う所見の取り方
- ・ 学校不適応予防としてできること

研修開始前にチャットにて質問を受け付けることを案内し、研修開始後に寄せられた質問内容を 8 つのカテゴリーに分類した（質問内容

は、5 歳児健診ポータルサイト（こども家庭科学研究費補助金 成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業「こどもの健やかな成長・発達のためのバイオサイコソシアルの観点（身体的・精神的・社会的な観点）からの切れ目のない支援の推進のための研究」：研究代表者 永光 信一郎）「5 歳児健診の診察に関する研修 Q&A（<https://gosaiji-kenshin.com/for-doctor/medical-training-qa/>）」に公開されている）。

C. 研究結果

1) 健診全般について（n=16）

- ・医師の健診参加の仕方
- ・虐待対応（2 件）
- ・保護者対応、特に特性にある保護者対応
- ・外国人の子の対応
- ・問診について（3 件）：ICT 化や AI 判断（2 件）、SDQ web 版使用について
- ・診察前のミーティング
- ・事後カンファレンス
- ・健診後の対応（3 件）：医療機関紹介、療育関係（2 件）、教育への橋渡し
- ・5 歳児健診の効果を示すエビデンス
- ・一般外来診療の役割

2) 診察について（n=18）

- ・診察所見の判断基準（4 件）：しりとり（2 件）、多動、片足立ち
- ・外国人に子の診察：しりとり
- ・3 歳児健診で視力検査未実施例への対応
- ・医師の判定について（2 件）：医療機関紹介と療育相談の判断
- ・事後フォロー
- ・保護者への説明の仕方（3 件）
- ・就学前健診への情報共有
- ・要医療の割合
- ・その他（4 件）

3) 健診の体制について（n=13）

- ・二段階方式における一段階目の問診項目（2 件）
- ・二段階方式における一段階目の問診項目の抽出規準（2 件）
- ・保育所等の情報を得る必要性
- ・二段階方式における医師診察
- ・事前カンファレンス
- ・事後カンファレンス
- ・問診の電子化
- ・教育機関の関わり
- ・園医方式における園医の役割
- ・子どもへの説明
- ・その他

4) 専門相談について（n=4）

- ・医療機関の紹介先
- ・教育相談（2 件）：教育委員会との連携、担当者の研修
- ・心理発達相談の担当者

5) 注意欠如多動症を疑う所見の取り方について（n=2）

- ・SDQ の解釈の仕方
- ・不適切行動がおきにくい環境づくりへの工夫

6) 自閉スペクトラム症を疑う所見の取り方（n=4）

- ・ASD 児の健診時の工夫（プレパレーション）
- ・保護者への説明
- ・受けいれの難しい保護者への説明
- ・困り感のない保護者への説明

7) 知的発達症を疑う所見の取り方について（n=9）

- ・知的発達症を疑う所見（3 件）
- ・健診において、神経発達症との区別は必要か
- ・境界域知能の児
- ・保護者への説明の仕方（2 件）
- ・誰が説明を行うのか

- ・健診医の事前準備

8) 学校不適応への対応について (n=8)

- ・保護者への助言の仕方 (2 件)
- ・褒めることの意義
- ・診察医の診察で所見があった場合の対応
- ・一般外来診療で支援の必要性を保護者にどう伝えたらよいか
- ・神経発達症への対応の現状
- ・その他 (2 件)

D. 考察

研修後の質問・意見として、健診全般と医師診察、健診体制に関するものが多かった。質問内容は多岐に渡っていたが、既に公開されている「5 歳児健康診査マニュアル」や「5 歳児健診ポータルサイト」に提示されている内容も多かった。普段実施していない診察項目やその判定基準に不安を持つ医師が多いことが分かった。近年増加している外国人の子どもの診察の仕方、特に言語については今後検討が必要である。

二段階方式における問診項目による抽出法は重大な課題である。二段階方式を採用する自治体が増えると見込まれるため、その判断基準を提示する必要がある。健診後の事後相談体制が未整備であることも 5 歳児健診の大きな課題である。保護者、特に受入れの難しい保護者への説明に不安を持つ医師は多いため、そのような保護者への対応を事前に自治体で協議しておくことが大切である。健診に参加する医師には開業医が少なくない。時間的制約があるため、健診前/健診後カンファレンスへの参加が困難であり、その対応も自治体で検討すべき課題である。

E. 結論

「5 歳児健診の診察に関する研修」に参加した医師の質問・意見をまとめた。健診全般と医師診察、健診体制に関するものが多かった。二段階方式における問診項目による抽出法や健診後の事後相談体制構築は重大課題である。

【参考文献】

- 1) 5 歳児健康診査マニュアル〈改訂版〉令和 6 年度～8 年度こども家庭科学研究費補助金 成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業 こどもの健やかな成長・発達のためのバイオサイコソーシャルの観点(身体的・精神的・社会的な観点)からの切れ目のない支援の推進のための研究(研究代表者 永光信一郎)
- 2) 5 歳児健診ポータルサイト
(<https://gosaiji-kenshin.com>)

F. 研究発表

1. 論文発表

1. 永光信一郎、小枝達也、小倉加恵子、前垣義弘、他. 5 歳児健診の全国展開に向けた自治体の課題に関するアンケート. 日児誌 129:1157-64:2025.
2. 小枝達也. 5 歳児健診の生活指導のポイント. 第 71 回日本小児保健協会学術集会シンポジウム 11. 小児保健研. 84:405-411:2025.
3. 小倉加恵子. 5 歳児健診における留意点と保健師に期待される役割. 公衆衛生情報 55: 6-7: 2025.
4. 小倉加恵子. 5 歳児健診の実際: 問診のポイント. 小児内科. 57: 627-630: 2025.

5. 小倉加恵子. 新しい1か月児健診：問診票の活用と保護者のメンタルヘルスへの対応. 周産期医学 55: 1470-1475: 2025.

2. 学会発表

1. 小枝達也. 5歳児健診とフォローアップ体制. 第223回小児科学会長崎地方会特別講演. 長崎市 2025.04.13
2. 小枝達也. 5歳児健診を通して子育てを考える. 第31回日本小児保育保健学会シンポジウム1. 松山市 2025.05.10.
3. 小枝達也. 5歳児健診. 第67回日本小児神経学会教育講演8. 米子市 2025.06.07
4. 小枝達也. こころ・からだ・くらしを支えるすこやか子育てガイド. 第72回日本小児保健協会学術集会教育講演4. 金沢市 2025.06.28
5. 小枝達也. 5歳児健診で気づく発達障害診療のコツ. 第34回日本外来小児科学会 教育講演. 高松市 2025.08.30
6. 小枝達也. 5歳児健診とフォローアップ体制について. 第89回三重県小児保健協会学術集会教育講演. 津市 2025.09.07
7. 小枝達也. 5歳児健診とフォローアップ体制について. 令和7年度第2回島根県小児科医会学術講演会. 出雲市 2025.10.26
8. 小枝達也. 5歳児健診. 第71回日本小児総合医療施設協議会年会講演. 大阪市 2025.12.05
9. 小枝達也. 子育てで大切にしていること. 中国四国保育保健学会教育講演. 米子市 2026.02.08
10. 小倉加恵子. 5歳児健診をクリニックで行うために～かかりつけ医に期待されること～. 第36回日本小児科医会総会フォーラム in KOBE シンポジウム. 神戸市 2025.6.15

11. 小倉加恵子、前垣義弘、小枝達也、永光信一郎. 5歳児健診の園医方式に関する事例調査. 日本小児保健協会学術集会. 金沢 2025.6.28

12. 小倉加恵子. 5歳児健診の意義と地域支援. 鳥取県中部小児科医会. 教育講演. 倉吉市. 2025.11.20

3. 書籍刊行

1. 小枝達也、小倉加恵子、是松聖悟. これからの5歳児健診. 診断と治療社. 東京 2025
2. 小枝達也、阪下和美編集. からだ・こころ・くらしを見守る健やか子育てガイド. 三輪書店. 東京 2025

G. 知的財産権の出願・登録状況

なし

1. 特許取得

なし

2. 実用新案登録

なし

3. その他

なし